

河合晃弥さん(材料生産システム専攻、博士前期課程 2 年)が第 11 回ファインバブル学会連合シンポジウム「優秀賞」を受賞しました



自然科学研究科 材料生産システム専攻
機械科学コース 博士前期課程 2 年の河合晃弥さんが第 11 回ファインバブル学会連合シンポジウム「優秀賞」を受賞しました。

対象となった研究テーマは「細菌膜の超音波除去に対するオゾンウルトラファインバブル混合の効果」であり、粒径 1 マイクロメートル未満の気泡の総称であるウルトラファインバブル化したオゾンによる細菌膜の除去効果を明らかにしています。近年注目を集めているファインバブル技術に寄与する成果であり、工学部の牛田晃臣准教授（指導教員）、有限会社イワセ（新潟県燕市）、フューテックニイガタ合同会社（新潟県新潟市）との共同テーマの成果の一部です。

関連 URL

<http://www.fb-union.org/dl/260907.pdf>

第 11 回ファインバブル学会連合シンポジウム

細菌膜の超音波除去に対するオゾンウルトラファインバブル混合の効果

○河合晃弥（新潟大院）、牛田晃臣（新潟大工）